

新しい幼稚園・保育所のかたち ドイツの園庭ビオトープ視察ツアー

2007年8月20日～26日までの間、私たちの協会が企画した「新しい幼稚園・保育所のかたち ドイツの園庭ビオトープ視察ツアー」を行いました。

この視察ツアーには、全国各地から幼稚園・保育所の経営者や教職員、保育士、研究者らが22名ほど参加しました。

今回のツアーでは、主に子どもの健全な発育の促すために日常的な自然体験の場づくりを積極的に進める、ドイツの幼稚園、保育所、関係行政機関などを視察しました。

訪問した幼稚園・保育所では、子どもたちの五感を活用した体験、子どもたちのイメージーションによる遊びを大切に、そのために園庭にある人工物を極力排除し、自然あふれる園庭へと変えて、自然とのふれあいを促す教育・保育を実践していました。



ノルトライン=ヴェストファーレン州 自然環境保護アカデミー

なぜ園庭に自然を取り入れることが大切なのか、1991年より州として自然あふれる幼稚園や保育所を推奨するその意義をうかがいました。



カンペンシュトラッセ保育園

園長先生から、子どもも参加し園庭づくりを進めた取り組みについて紹介していただきました。この地域の自然にある実のなる木がたくさん植わっていました。



シルバーベルク保育園

子どもたちがどのような環境を望むのかを聞きながら、保育士・保護者、そして子どもたちと一緒に10年以上かけてゆっくりと園庭をつくっていました。



エアメリングホーフ保育園

保護者と相談しながら、人工の遊具を撤去し、自然あふれる庭に変えていきました。子どもたちが自分たちで遊びを工夫するようになったといいます。



エマウス・オイルベルク保育園

都市部の住宅地に隣接している保育園。園庭では、地域本来の草花が植わるところ、作物が植わるところ、外国産の植物が植わるところなど、ゾーニングを行い、子どもたちには、その違いをわかりやすく教えています。





ヴァルドルフ学校附属マンスフェルダー・シュトラッセ幼稚園

シュタイナー教育を行う幼稚園。森は子どもの感性を育む格好の場であるという理由から、日頃子どもたちが遊ぶ園庭でも森に近づけた環境づくりを進めています。



ポルターズドルフ・キリスト教森の幼稚園

園児は、天候にかかわらず、毎日営林署から借りた森に出かけて、自分たちの創造力を働かせながら遊びます。様々な生きものと出会い、命の大切さを学びます。また自然のものを活用しものづくりに没頭するなど、遊びを自分自身で選択しています。



アンネ・フランク幼稚園・保育園

アカマツ林の中にあるとても美しい園庭をもった幼稚園・保育園です。奥に見える園舎の屋根にはコケや草が生やすなど、様々なところで環境への配慮が見られます。



ヘルタ・キュンツェル氏の講演

最後は、自然体験による子どもの発育への影響についてブランデルグ州環境省のキュンツェル氏にお話をうかがいました。

「子どもの発育にとって自然が欠かせないことに対して、保育者である皆さん自身が確信をもつことが大切です」というメッセージに参加者の皆さんは強く共感をもっていました。



短い期間でしたが、たくさんの幼稚園・保育園・関係施設を視察することで、園庭ビオトープだけでなく、園舎の中の様子やカリキュラム、教材等についても学ぶことができました。

視察した園で共通して述べられたことに、園庭等に自然を設けることにより、子どもたちが受動的ではなく、**能動的に遊び始める**、自然あふれる園庭は、教員や保育士、業者のみでつくるのではなく、**子どもたちや保護者の意見を聞きながら、そして共に汗を流しながらつくりあげていく**ことが重要である、そして、一度につくりあげるのではなく、**ゆっくりと時間をかけてつくっていく**ことが大切である、というお話もうかがいました。

更に、園庭ビオトープをつくる際には、**専門家の助言が必要**であり、今回訪問した幼稚園・保育園ではそれぞれ専門家が何かしらのかたちで関わっていました。

近年では、自然の中で遊ぶことにより、幼児期から社会性を養え、また身体全体を使って遊ぶことにより健康になり、事故を起こしにくくなったとの報告がレポートも出ているそうです。その他、自然体験することの具体的な効果として、アレルギーが出ない、動きが敏捷になる、暴力行為が他と比べて少ない、平衡感覚に優れているなどの傾向も見られるそうです。

全国各地から来た参加者もお互いに情報交換などの交流ができ、非常に和気あいあいとした中でツアーとなり、「とても素晴らしい環境で忘れられない」「自園にもぜひ取り入れたい」「また、来年も行きたい」などといった感想をいただきました。

最後になりますが、私たちの協会では、日頃よりドイツをはじめ海外の素晴らしい取り組みの事例を収集しています。ご希望に応じて、視察・研修の企画などお手伝いをさせていただきますので、お気軽にご相談ください。

参加者の皆さんです。

